

文化財保護審議会事業

[364]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0101	実施計画	
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市教育委員会	尾張旭市文化財保護条例に基づき、市教育委員会が文化財を指定又は解除する場合は、あらかじめ市文化財保護審議会の意見を聞くこととなっており、市文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に答え、又は委員会に意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
教育委員会の諮問に答え、又は委員会に意見を具申し、尾張旭市における文化財の保存及び活用が円滑に行われている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 文化財保護審議会開催回数	回		1	2	1
	B 文化財保護審議会での審議及び協議事案数	事案		1	2	2
成果指標	C					
	D					
事業費 計			19	26	52	13
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		19	26	52

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定
--------	---

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

無形民俗文化財保護育成事業

[367]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0103	実施計画
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	無形民俗文化財保存会 意図(対象をどのような状態にしたいのか) 無形民俗文化財保存会の後継者が育っており、市民のふるさとの意識が高まっている。	<ul style="list-style-type: none"> 無形民俗文化財保存会 <ul style="list-style-type: none"> 尾張旭市の棒の手(県指定) 尾張旭市棒の手保存会(5流派) <ul style="list-style-type: none"> 無二流、検藤流、直心我流、東軍流、直師夢想東軍流 尾張旭市の打ちはやし(市指定) 尾張旭市打はやし保存会(3地区) <ul style="list-style-type: none"> 井田地区、庄中地区、印場北島地区 ざい踊り(市指定) 尾張旭市ざい踊り保存会(2団体) <ul style="list-style-type: none"> 鳳采会、みさと会 尾張旭市の馬の塔(市指定) 尾張旭市馬の塔保存会(4地区) <ul style="list-style-type: none"> 印場地区、新居地区、稲葉地区、三郷地区 上記無形民俗文化財保存会に対し、無形民俗文化財の保存継承及び後継者の指導等育成に関することを委託している。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 無形民俗文化財保存会の地区団体数	団体	14	14	14	14	
	B						
成果指標	C 無形民俗文化財保存会活動人数	人	1,004	983	1,000	895	
	D						
事業費 計			2,357	2,396	2,414	2,300	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	2,357	2,396	2,414	2,300

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が大きい	(状況) 無形民俗文化財保存会活動人数は、昨年度実績と比べ88人低下しています。 (理由) 新型コロナウイルス感染症の影響により、保存活動が減少したため。
--------	---	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	後継者育成の機会拡大を検討します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
保護者等へのアンケート結果を踏まえ、伝統芸能の指導者に対してもアンケートを実施し、後継者育成の機会拡大の検討を行った。			

史跡等保存公開事業

[369]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0105	実施計画	対象
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市内在住在勤者	<p><史跡めぐり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとガイド旭を講師として春と秋の各2回開催している。また、夏休み期間中に子ども向け史跡めぐりを開催している。 <p><新春かるた会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとガイド旭監修の「尾張旭ふるさとカルタ」でかるた会を開催する。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・民具分類整理及び展示事業・考古に関する展示事業を委託し、歴史民俗フロアにて企画展を開催している。季節や時季に合わせて学芸員によるミニ民具企画展を開催や最近実施した発掘調査結果の特別企画展の開催などフロアの活性化を実施している。またフロア以外の市役所ロビーなどでも出張企画展を実施し、広く尾張旭の歴史等を紹介している。 ・史跡等文化財、案内板の補修を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	適切な史跡管理を行うとともに、史跡等文化財に対する理解が深まり、文化財への保護意識が高まっている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 史跡めぐり・郷土の歴史講座・かるた会開催日数	日	7	8	6	2	
	B 史跡めぐり・郷土の歴史講座・かるた会参加者数	人	224	1,262	160	33	
成果指標	C 史跡めぐり・郷土の歴史講座を通じて史跡等文化財について理解を深めた人の割合	%	82	91	80	65	
	D カルタ会を通じて、史跡等文化財について理解を深めた人の割合	%	81	72	80	-	
事業費 計			5,369	3,955	18,201	14,499	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		470	342	10,780	10,745
		オ 一般		4,899	3,613	7,421	3,754

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	<p>(状況)</p> <p>昨年度と比べ、「歴史講座、史跡めぐり等の参加者数」は1,229人減少した。また、昨年度実績と比べ「史跡めぐり・郷土の歴史講座」を通じて史跡等文化財について理解を深めた人の割合」が26.0ポイント低下した。</p> <p>(原因)</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、講座の参加者数が減少したため。カルタ会はオンラインで開催したため、参加者のアンケートを取得できず計算不可。</p>
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	市内の史跡や文化財を周知するため、市HP内にデジタルミュージアムを設置します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	市HPの文化財ページの写真を充実させた外、歴史民俗フロアやふるさとカルタ、ひな人形の動画を掲載しデジタルミュージアム推進を図りました。		

どうだん亭維持管理事業

[1188]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0106	実施計画
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>どうだん亭を利用する市民等</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全に利用できている。 ・施設が良好な状態に保たれている。 ・庭園や家屋に触れることにより市民が安らぎ、文化に親しむ心を持つようになっている。 ・国登録有形文化財であることを考慮した利用がなされている。 	<p>< どうだん亭概要 > 日本庭園を有する家屋を社会教育施設として設置。</p> <p>母屋1階3部屋(水屋、呈茶用炉)、離れ1階(水屋、呈茶用炉)、離れ2階、庭園など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうだん亭の維持管理を実施(各種委託・修繕・管理人への管理委託) ・貸館 9:00~17:00(1時間母屋350円、離れ200円) 文化スポーツ課文化振興係で申込受付 ・風情ある庭園や家屋を鑑賞できるよう一般公開を開催 春(4月)秋(11月) ・建築後、相当年数を経ており、施設の老朽化に対する修繕等を行っている。 ・H20.4 国の登録有形文化財に登録

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 申込受付件数	件	221	195	220	192	
	B 一般公開日数	日	-	18	18	10	
	成果指標	C 年間利用者数	人	3,380	2,905	3,500	2,369
		D 春秋一般公開鑑賞者数	人	-	4,045	5,000	2,717
事業費 計			4,621	6,036	5,424	4,128	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		476	980	470	526
		オ 一般		4,145	5,056	4,954	3,602

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)年間利用者が18.5%低下しています。どうだん亭の春秋一般公開は前年度より32.8%来場者が減少しています。</p> <p>(原因)新型コロナウイルスのため、「どうだん亭の春一般公開」が中止となり、施設の利用を制限していたため、年間利用可能日数が減少し、年間利用者数にも影響が出たため。</p>
--------	--	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	今後の施設管理や一般公開の実施方法について検討を行います。		
実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	今後の施設管理や一般公開の実施方法について検討を行いました。		

社会教育団体等支援事業（文化スポーツ課）

[375]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0202	実施計画	
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	地域文化活動団体の育成	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市文化協会 コンクールや公募展等を主催する団体	<p><文化振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会に長期講座の開催や、文化芸術活動の結果披露等の事業を委託する。 <市民文化祭開催事業> ・市民の文化芸術活動の発表の機会を設ける目的で市民展・市民芸能発表大会・市民音楽祭を開催し、その業務を文化協会へ委託する。 <全国大会等出場者激励費等交付> ・文化芸術団体が文化芸術の振興・奨励を図るため、コンクール等の参加者を対象として交付する優秀賞の記念品代の一部を交付する。 ・全国大会等の出場者に対して、激励費を支給する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
団体の活動を通して文化芸術活動に参加する人口の増加と各人のレベルの向上が図られている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A コンクール等応募者数	人	143	136	4,280	5
	B 文化芸術活動加入団体数	団体	72	74	90	73
成果指標	C 市民数に対するコンクール等応募者数の割合	%	0.17	0.16	5	0.005
	D 市民数に対する文化協会加盟団体数の割合	%	0.086	0.088	0.102	0.088
事業費 計			2,412	3,896	3,999	965
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	2,412	3,896	3,999

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「市民数に対するコンクール等応募者数の割合」は、昨年度実績と比べ低下しています。また、市民数に対する文化協会加盟団体数の割合は変化していません。</p> <p>(原因)新型コロナウイルス感染症の影響により、コンクールの開催件数が減少したため。</p>
--------	--	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
文化協会所属団体の紹介をホームページに掲載し、活動内容を紹介した。			

文化会館維持管理事業

[376]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業 コード	25-0301	実施 計画	対象
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	03	芸術文化活動の環境整備	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	市民、文化会館	平成29年度から文化会館改修工事費用を25-0302文化会館改修事業へ分離 平成30年度から土地借上料を文化振興係庶務事務 (H30廃止) より振替 <文化会館の概要> 1F 文化会館ホール (906席 (うち車いすスペース3席))、 あさひのホール (293席)、 喫茶室、事務室 2F 展示室、展示ギャラリー、展示ロビー、研修室、練習室 休館日: 毎週月曜日、開館時間: 午前8時30分 ~ 午後9時30分 平成19年4月1日から指定管理者による管理に移行 A T F フォーティーエイトグループ (R1 ~ R5)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	適正な維持管理を行うことにより、施設利用上の安全及び円滑な施設利用が確保され、住民の文化、教養及び福祉の増進が図られている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 業務実施状況の確認回数	回	24	24	24	24	
	B						
成果指標	C 施設、設備等の故障による利用不可日数	日	0	0	0	0	
	D 施設利用率	%	-	32	30	30	
事業費 計			47,216	72,600	69,243	78,261	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	47,216	72,600	69,243	78,261

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が大きい</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大を受け、令和2年4月~令和2年5月は文化会館の利用中止するなど、利用制限が続いており、文化会館自主事業に鑑賞・参加した人数は大きく減少した一方で、利用率は横ばいである。</p>
--------	--	---

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	文化会館へ多くの方に立ち寄ってもらうため、ホワイエの活用方法について検討します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新型コロナウイルス感染症の影響を受け実績値は減少しているが、ホワイエロビーコンサートの実施など、ホワイエの有効活用を進めている。			

文化振興計画推進事業

[1069]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0901	実施計画	
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順) <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に策定した「文化振興計画」の進行管理を行う。 デジタルミュージアムの構築 文化振興基金の積立 公共施設のギャラリー化 城山公園一帯の文化の杜としての活用などに取り組み、推進していく。 平成29年度で計画が終了し、文化芸術活動については今後もその意志を継承する予定。計画の見直しもしくは新たな計画について今後模索していく。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		
	文化振興計画に掲げた重点事業を推進することにより、市民の文化活動が行い易く、活発になっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 重点事業の取り組み項目数	件	8	8	8	8	
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計		千円	512	621	1,000	784	
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他	22	131	510	51
		オ 一般	490	490	490	733	

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
次期文化振興計画の策定の内容について策定するか否かも含めて検討を行いました。			